


2023 ~ 2024 年度国際ロータリーのテーマ

## 世界に希望を生み出そう

●会長 中島 祐爾

●幹事 緒方 公一

 No.1835 令和 05 年 10 月 11 日 第 12 回例会

※例会日 毎週水曜日 12:30~

※例会場 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内

※事務所 〒860-0846 熊本市中央区城東町4の2 熊本ホテルキャッスル内 TEL 354-4521 FAX 354-4053

 ※ URL <https://www.serc2720.org> ※ email [serc@serc2720.org](mailto:serc@serc2720.org)


### ■点鐘

### ■国歌斉唱「君が代」

### ■ロータリーソング「手に手つないで」

(ソングリーダー 古田哲朗)



### ■会長の時間 (会長 中島祐爾)

福島喜三次 (ふくしまきそうじ)

福島喜三次さんの名前を聞いたことがありますか？

この方は元ロータリアンです。すでに1946年にお亡くなりになっています。

この方は佐賀県有田町生まれ。現在の長崎商業高等学校を主席卒業。そして東京高等商業学校、現在の一橋大学も主席卒業されています。卒業後1904年三井物産入社。1905年ニューヨーク支店勤務。三井物産子会社であるダラスの東洋綿花社長も務められた方です。

ところで、日本で最初のロータリークラブ、東京ロータリークラブは米山梅吉が創立したとされていますが、実際はアメリカ・ダラスロータリークラブ会員だった福島喜三次が帰国後、米山梅吉に話をもち掛けたのが始まりでした。

そうです福島喜三次さんは日本人初のロータリアンだったのです。東京ロータリークラブ初代会長の米山梅吉さんの活躍が目撃されたので、米山に光が当てられてきました。しかしほんとはもう少し福島喜三次のことが知られてもいいのではと思いました。

この福島喜三次は日本人初のロータリアン。元ダラスロータリークラブ会員。1920年東京ロータリークラブ初代幹事。1922年大阪ロータリークラブ設立にも携わり初代幹事を務める。

このような素晴らしい経歴の持ち主福島喜三次はダラスの綿花会社社長時代に、これから戦争が始まったら綿花をはじめ各産物の輸送が困難になると思い、あらかじめ輸送船確保する動きに出ました。

そして戦争開始後福島の読み通り、世界各国とも輸送船確保に苦慮することになりました。それを見た喜三次はその時確保してい

た輸送船を外国にも提供しました。

この、独占するのではなく互恵の行為を当時の国際ロータリー会長が「これこそロータリアンスピリット」と感動し「日本にもロータリークラブを設立しては」と提案。その後帰国した喜三次は米山梅吉に相談、その結果日本に初めてロータリークラブが設立されました。

日本のロータリークラブ生みの親は福島喜三次さんだったのです。どの名称で日本各地のロータリークラブに広まったそうです。

### ■幹事報告 (幹事 緒方公一)

#### ■来isan案内

1)

訃報

国際ロータリー第2720地区 パストガバナー 玉ノ井溥明 (たまのい ひろあき) 様が10月1日に逝去されました。(享年92歳)

ご家族の意向により通夜・葬儀はすでに近親者のみにて執り行われました。御香典、御供物、御供花などは御辞退、自宅への弔問も御遠慮申し上げたいとのことです。

2)

膳所和彦 2023 ~ 24 年度ガバナー、森正憲 2023 ~ 24 年度 財務委員長、堀川貴史 2022 ~ 23 年度ガバナー 星野誠之 2022 ~ 23 年度 財務委員長より、2022 ~ 23 年度 地区資金決算報告。

3)

膳所和彦 ガバナー、瀧満 規定審議会代表議員より、2025 年規定審議会制定案提出、並びに 2023 年決議案投票の件。

#### 1. 規定審議会への制定案の提出について

提出期限：2023 年 11 月 10 日 必着

提出先：地区事務所

詳細は MY ROTARY の『審議会』に入り、『制定案の提出方法』『制定案の証明』『書き込み可能な Word 版の RI 定款・

RI 細則・標準ロータリークラブ定款』を参照して下さい。

制定案提出予定が無ければ、その旨の報告などは不要です。貴クラブからは無いものとして処理いたします。



2. 決議審議会・決議案の投票について

提出期限：2023年10月20日 必着

提出先：地区事務所

決議案はMY ROTARYの『審議会』に入り、『決議審議会』の中で閲覧できますので、決議案に対してご意見があれば、提出願います。

ご意見が無い場合は、その旨の報告などは不要です。ガバナー及び地区の判断で投票させていただきます。

■クラブより

1)

第4回定例理事会報告。

■今後の行事

2023	10月14日(土)	ロータリー財団・会員 増強合同セミナー	大分県日田市	日田市大山文化 センター
	彌富照皇、武末直大			
	10月22日(日)	日田RC創立60周年 記念式典	大分県日田市	マリエールオー クパイン日田
	中島祐爾、前田日出夫、彌富照皇、小畑成司			
	10月28日(土)	九州4地区合同公共イ メージ向上イベント「ポ リオ根絶チャリティー バザー」	大分県日田市	大分駅前、他
前田日出夫、彌富照皇				
11月13日(月)	世界ポリオデー×子ど もたちにクラシック 音楽を	熊本県熊本市	熊本市民会館シ アーズホーム夢 ホール	
彌富照皇(案内中)				
11月25日 (土・日)	第39回ロータリーアクト 年次大会	熊本県熊本市	熊本B.9、コン フィホテル	
杉本整哉				

■ロータリー情報の時間

(ロータリー情報担当委員 潮谷愛一)



**編集手帳**

パソコンはダジャレの名  
人かと思うことがある。  
以前「ペーカリー」と書  
こうとして、「一つ目の音  
引き「ー」を「イ」と打  
ってしまつた」とするとパ  
ン屋さんのはずが「米菓リ  
ー」。慌ててもう一度交換キーを  
押すと、次は「米カリー」とな  
った。ライスカリーと読めなく  
もない。食品の世界に国境はな  
いと我がパソコンは言おうとし  
たのか。経済面の「亀田製菓」  
の記事に思い出した◆会長とし  
て米菓の老舗企業を率いるジュ  
ネジャ・レカ・ラジュさん(カ)  
はインド出身という。若き日に  
大阪大学に発酵学を学びに留学  
して以来、日本の企業などで働  
いてきた◆留学早々、教授にタ  
コの刺し身を食べさせられた。  
何も調理しないのかと驚いてい  
ると、「とにかく口に入れて、  
おいしさを感じなさい」。その  
とき「食感」の魅力に気づかさ  
れた。「日本には食感を表す言  
葉が多い。カリカリ、パリッ  
とか術語もある。英語には7語し  
かない」◆世界市場80億人が視  
野にある。主力商品を例にこう  
述べている。「私たちは米から  
いろいろな食品、食感を作っ  
てきた。成長の種は柿の種だけじ  
やない」。ダジャレも面白い。

■委員会報告

(親睦・スマイル担当委員 松岡泰光)



バーベキュー案内・慰労会案内・  
ゴルフ案内・世界ポリオデー IN 熊本案内

■出席報告

(出席・プログラム担当 小竹 誠)

月日	会員数	出席者数	MU	修正出席者数	出席率(%)
09月27日	44 (免3) 41	30	3	33	80.49
10月11日	44 (免3) 41	33			80.49

☆出席免除

09月27日  
住江正治 島村徹男 志賀重人  
10月11日  
住江正治 島村徹男 志賀重人



☆欠席者

09月27日(8名)  
出先教明、川崎直樹、松尾 浩、堤 勝也、徳永貴子、  
渡邊俊一郎、山本浩之、矢野敬之

■スマイル報告

(親睦・スマイル担当委員 松元将潔)



◎横山佳之 5,000円  
いつもお世話になって  
おります。飲食組合の  
全国大会により、ホームクラブ出席がなかなかで  
きず、ご迷惑をおかけしております。毎月、全国  
の組合へお礼回りをしております、なかなか時間が取れません。  
もうすぐそれも終わりますので、やっといつもの生活にもどれるか  
と思います。出席の方はなんとかまだ無欠席でいられています。



◎沼田敏雄 5,000円  
今日も健康に感謝してスマイル!



◎小竹 誠 5,000円  
最近、涼しくなりました。半年間仕事を休まず店  
に出ています。大晦日まで病気せず健康でいられる  
様にスマイルします。



◎松元将潔 5,000円  
先週は歓迎会を開催して頂きまして誠にありが  
とうございました。久しぶりに5件程まわりあまり  
記憶もないままに朝を迎えました。改めまして、  
今後ともよろしくお祈いします。





◎宮川義行 4,000 円

10月4日、松元会員の歓迎会出席の皆様、お疲れ様でした。東南ロータリーもどンドン若返ってきました。僕が入会した9年前は平均年齢より下だったのに、今ではあの頃より10歳以上下がっています。身体は年をとっても心は年をとらないぞと言って、この日は鈴木会員と2人でシルバーレインで歌いました。古い奴だと思いでしょうが右も左も真っ暗闇じゃござんせんか。いつ聴いても素晴らしい歌声です。次はサンドイッチマンをお願いします。今朝はひんやり、冬の風を感じました。いよいよですね。風邪に気をつけましょう。



◎小畑成司 3,000 円

昨日まで地中海クルーズに11日間行っておりました。ルフトハンザ航空でしたが今はアメリカ、アラスカを通過し北極を通過してヨーロッパに向かいました。北極の氷がたくさん割れているのを目の当たりにし、地球温暖化を目の当たりにいたしました。クルーズ船は215,000トン、長さ333m、集客6,762名、クルーメンバー2,138名と巨大な船でした。宮川さんみたいに長くなりました。ごめんなさい。

## ■卓話

米山奨学生について

地区米山奨学生選考委員 山田公也  
米山奨学生オンライン卓話視聴



2021年【別府北RC】張 宝元 (ディンポ-エ) / DING POH YUAN / マレーシア / 立命館アジア太平洋大学

## ■点鐘

編集 松尾 浩

### グローバル補助金 申請のヒント

投稿日: 5月17, 2018 投稿者: Rotary International

寄稿者: 宮里 唯子 (茨木西ロータリークラブ会員、第2660地区財団委員長)

20150107\_LK\_055 ロータリー財団の「グローバル補助金」をご存知ですか? どのクラブでも、海外のクラブ



と協同で申請でき、規模の大きい奉仕プロジェクトや奨学金、職業研修グループを支援できる補助金です。ただし、グローバル補助金の申請に興味はあっても難しくて…というクラブが多

いのも事実です。そのようなクラブに、私たちは以下のように助言しています。

### 【海外のパートナー(協同提唱者)のを見つけ方がわからない】

グローバル補助金では、プロジェクト実施国の役割が非常に重大ですし、相互で密な情報交換などコミュニケーションも大切です。元々交流のあるクラブ(姉妹クラブ)があれば最も望ましいと言えますが、海外に姉妹クラブがない場合、地区内の他クラブから紹介してもらうことを検討してみましょう。また、現地のNGOとつながりがある場合は、このNGOに現地のロータリーを紹介してもらうのも良い方法です。全く交流したことも会ったこともないクラブより、一度でも顔を合わせたクラブの方がコミュニケーションは円滑になります。

### 【言語力が限られているのでパートナーとのコミュニケーションがうまくできない】

申請書は日本語でも作成できますが、その内容を実施国と援助国のそれぞれ代表提唱クラブが共有する必要がありますので、やはり英語が一番適しています。双方共に英語が苦手という場合は、実施国のクラブが現地語で作成し、プロジェクトの協力団体職員に英訳や和訳を外注するなどの工夫が必要です。定評があり比較的規模の大きいNGOと協力する場合は、現地に日本人職員が滞在していることもあります。

### 【単年性なので複数年度のプロジェクトがしにくい】

グローバル補助金は大規模な人道的奉仕活動のための補助金ですから、複数年におよぶ場合が多々あります。このような場合、クラブの戦略計画委員会で短期・中期の活動目標としてあらかじめ掲げ、計画的に取り組めば、それほど難しいことはありません。また、申請にかかるすべての書類は一元的に管理し、次年度の会長、国際奉仕委員長に引継ぎをしておきます。

### 【要件が厳しすぎる】

グローバル補助金の承認の要である「成果の持続可能性」を理解し、申請書や添付書類によって説明さえできれば、要件は決して厳しいものではありません。グローバル補助金では備品を寄贈するだけで、持続のための活動が含まれていないプロジェクトは認められません。活動計画の90%は、成果を持続させるための仕組みづくりと考えてください。たとえ予算計画の90%を寄贈品や提供する物品の価格が占めていようと、プロジェクト実施計画の90%はロータリアンや協力団体の活動計画がプロジェクト完了後の成果の持続性をいかに担保したかという説明が占めることとなります。

グローバル補助金の『成果の持続可能性』を正しく理解する  
当地区財団委員会は、全世界で新しい補助金モデルを  
導入した 2013-14 年度から、クラブのグローバル補助  
金申請のサポートをしてきました。申請クラブとともに  
補助金承認に必要な要素について研究し、資料など  
を参考にしながらグローバル補助金活用を推進してき  
た結果、現在当地区は人道的国際奉仕の承認件数は日  
本一だと思います。

プロジェクトの立案が進み、いざ申請書を作るとなると  
なかなか難しい。その中でも特によくわからないと

いう声が多く聞かれるのが「持続可能性」です。次は、プロジェクトの成果をプロジェクト完了後も長く継続するためのヒントを当地区の経験から述べてみます。

前述のように、グローバル補助金の「成果の持続可能性」は財団の定める要件です。ロータリアン

が貧困地域の学校に教科書を寄贈し、教科書さえあれば子供が勉強できるようになり、また新しい子供が入学してきてもまたこの教科書で勉強できるという環境は続く……これが「持続」だと主張するクラブがあります。教科書の寄贈は確かに継続を担保する一手段ではありますが、財団が要件とする「持続可能性」は受益社会の教育インフラの改善（教師の訓練など）です。財団補助金要件と個々のロータリアンが考える「持続可能性」を、しっかり区別して理解することも必要です。以下は、財団の要件である「持続可能」なプロジェクトの例です。

学校に教科書や教育資材を提供するなら、教師の教授スキルを高める訓練を実施したり、女子に教育は不要だと考えている父兄、地域社会の住民を集めて、女子教育の重要性を訴える啓発セミナーを実施する。村落に井戸を掘ったり給水設備を寄贈するなら、村落民に工事に参加してもらって所有者意識を高めたり、清潔な水がどれほど健康に必要か、水媒体の感染症に関する教育を実施する。

病院に医療器材を贈呈するなら、それを扱う医療従事者の知識や治療技術を向上させたり、地域住民に食生

活や公衆衛生の啓発をして、病気の予防や自宅療養のセミナーを開催する。

肢体不自由な人びとに車椅子を提供するなら、併せて職業研修を実施して彼らが収入を得られるようにしたり、自立を促す。

支出計画についても、提供する設備や物品が現地調達できるのであれば、これも「持続可能性」につながります。将来必要になる部品や消耗品が、現地で調達できるということは受益社会が自ら入手できるということです。さらに、保守管理や部品、消耗品のための原資を補助金プロジェクトによって生み出すことができれば、さらに継続性が高まります（例えば、過疎地をドクターカーが巡回できるようにし、わずかな治療費を徴収する、あるいは地元住民に少額の使用料を払ってもらって井戸を管理していくなど）。

はじめに実施国の役割が非常に大きいと述べましたが、このように見ると「持続可能性」を確かにするためのキーワードは、実施国の地元の自立とそのための研修や啓発にあることがわかります。このような成果と持続性を正しく理解することで、プロジェクトの目的やニーズの達成が具体的になり、いきいきとプロジェクトが見えてくると思います。



最後になりましたが、グローバル申請書を財団に提出すると、必ずと言ってよいほど追加情報の要請が来ます。少ない時で2～3件、多いときには10件以上の情報を要請されます。これを見て嫌気がさしてしまうロータリアンも多いのですが、この追加情報を財団に回答するというプロセスの中で、ますますプロジェクトや活動が磨かれる、つまり「地元社会の自立＝成果の継続性」を高めていくことができます。財団が要請する質問への回答や情報には、実に多くのグローバル補助金活動のヒントや手がかりが含まれています。財団から追加情報の要請が来たら、地区内や近隣クラブにどんな情報を要求されたのかシェアしてあげてください。プロジェクトの立案に大いに役立つはずですよ。このような情報のシェアが、グローバル補助金のための大変重要なもう一つのリソースだと私は考えています。

私見も交え、私の経験からグローバル補助金承認のヒント（と思われる点）を書いてまいりましたが、皆様のプロジェクトにお役に立てそうでしょうか？

ロータリーボイスより